

## 子育て・教育支援複合施設の愛称について

令和2年度に、既存の子ども家庭支援センター、教育研究所に加えて新設の児童発達支援センターの3つの機能を統合し、子育て・福祉・教育が一体となって子どもの育ちや発達を総合的かつ継続的に支援するための機能を有する子育て・教育支援複合施設を新設するに当たり、本施設に親しみ、愛着・好感を持っていただくため、施設の愛称を広く一般募集したところ、以下のとおり応募がありました。

施設の設置目的を理解し、施設の愛称として分かりやすく、覚えやすく、親しみ、好感が持てる愛称であること等を総合的に評価した上で、応募作品の中から子育て・教育支援複合施設整備庁内検討委員会委員において、愛称を以下のとおり選定しました。

[応募人数] 77

[応募名称数] 142

【正式名称】 子育て・教育支援複合施設

【愛称】 ひだまりセンター

(愛称に込められた思い)

「温かみがあって、やわらかなイメージの「ひだまり」。誰もが気軽に足を運べて、ひだまりのような温かみのある施設の中で思い思いの時間をゆっくり過ごして欲しいという思いを込めました。施設内の子育て支援センター、教育研究所、児童発達支援センター同士のつながりを感じられるような場所で、子ども達の成長や保護者、職員の方、地域の方々とのコミュニケーションが増えて、1人ではない、誰かがいる、誰かがひだまりの中で耳をかたむけてくれるような施設（空間）になってくれたら嬉しいです。」

